



洗練されたお庭の風景を、リビングから眺めるのも楽しい。室内～デッキ～庭がひとつにつながった心地よい開放感。

CASE 2 F様邸 花も緑も楽しめてローメンテナンスなお庭に

築27年のF様邸。お子さんが大きくなって庭を使うこともなくなり、放置するうちに植物が茂って、奥様が草取りに追われる日々でした。「最近では草に負けて皮膚がかぶれてしまって。それでHPで調べ、施工例が素敵だったベストホームさんに相談したんです。手入れが楽できれいなお庭にリフォームしたい、って」
こうして生まれ変わった庭は、レンガや石や砂利をすっきりと敷きつめ、リビング前には和室まで続く長いデッキを設置。室内～デッキ～庭へとスムーズ

ズに行き来ができて、見て美しく使って楽しい快適な場所に。デッキの上につけた木調屋根がおしゃれなアクセントになって、日射しの調整や洗濯干しに重宝しています。「土の部分を減らし、花壇とそうでないところを分けてくれたので、草取りの手間もほとんどなくなりました。一番のお気に入りには、デッキの前につくってもらったレンガの花壇。高さをデッキに合わせてくれたので、水やりもしやすいし、リビングからも花や緑を眺めて楽しめるんです」



デッキ前に設置された花壇。高さもデッキと合わせたので、庭に降りなくてもお手入れができます。素朴なレンガの表情とアールの形もお気に入り。「ここをいつも花いっぱいにしてます」と奥様。





デッキは人工木・ひとと木を採用。ナチュラルで屋根をつけたので、洗濯物干しにも重宝。ダークな木調が窓枠や雨樋の色とも合って一体感のある外観に。

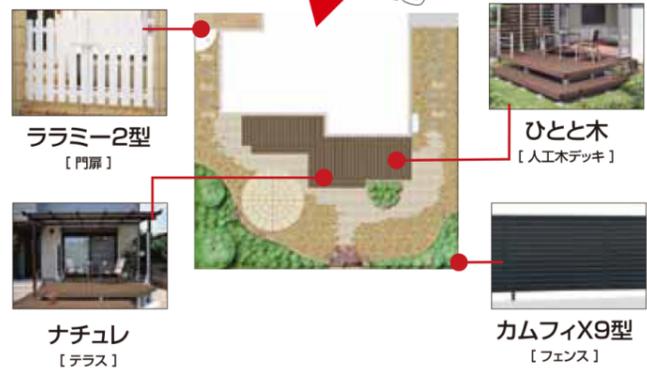


奥様とベストホーム光亦様の二人三脚で素敵な庭が完成。デッキのステップはベンチ代わりにもなり、腰掛けて気軽なおしゃべりも。

遊びに来たお友達に「いいねえー」とほめられてちよつと得意な気分です。



商品 WATCHING



サイドヤードもおしゃれ。化粧砂利を敷いて飛び石を設け、通用門はアメリカンタイプの門扉で軽やかに。



隣家との境は、既存のブロック塀にカムフィのフェンスを加えてしっかりと目隠し。視線を気にせずにくつろげます。



Design & Build



Company Info

株式会社ベストホーム
創立:1994年
従業員数:20人
施工実績:月30件



株式会社ベストホーム 代表取締役 藤本誠二様

エクステリア+住宅リフォーム
お客様のご要望に応え
一番笑顔が集まる会社に！

創立以来、エンドユーザー様1本でやってきました。広報活動は早くからHP中心に、見積書なども情報公開し、お客様が安心してご相談できるようにしています。3年前から住宅リフォームも手がけ、7月には新展示場もオープン。住まいとエクステリアをトータルにデザインし、お客様のご要望に親身に応えるプロの提案を行って、一番笑顔が集まる会社を目指しています。



Design & Concept

CASE 1 CASE 2

CASE 1

子どもが遊びを創れる庭を提案
「持ち出し納まり」で柱もすっきり

周囲に緑が多く広々とした敷地。M様邸の素晴らしい環境を生かして、「お子さんが成長できる庭」を提案しました。芝生や植物を野原のようにしつらえ、飛び石を並べ、ゲーム感覚で行ったり来たり、自分たちで遊びを創れる庭。草取りや芝生の水やりなど多少手はかかりますが、ご家族で手入れすることも素敵な思い出や経験になると思います。デッキの屋根には、木の質感がよくデザイン性の高いナチュラルをお勧め。出幅6尺だとやや小さく、その上は10尺になってしまうので、柱を少し外側に持ち出す「出幅持ち出し納まり」を採用。柱がすっきりとデッキの角に納まり、デッキを広く使えました。

CASE 2

無機質にならないよう天然素材を使用
白いサークルをアクセントに

お庭のメンテナンスに悩んでおられたF様邸。そこで土の上に防草シートを敷きつめ、お手入れの楽な庭につくり変えました。無機質な雰囲気になってしまわないように、床の仕上げは天然石の乱貼りや化粧砂利、レンガなど暖かみのある自然素材を中心に。植栽は庭のフチに沿って細長く設けたので、面積が少ないわりに緑がまんべんなく見ると喜んでいただいています。広いお庭なので間のびしないように、奥には白いタイルでサークル(円形床)を設けてアクセントに。隣家との境のブロック塀には、カムフィのフェンスを上足して目隠ししたので、落ち着いたプライベートガーデンになりました。

岡山/
株式会社ベストホーム

光亦早苗様

